

7月11日

テーマ：「悔^くい^{あらた}改めて、^い生きよ」

聖書箇所：エゼキエル書^{しよ}18章^{しやう}32節^{せつ}

◆今日のみことば

わたしは、だれが死ぬ^しのも喜^{よろこ}ばないからだ。——神^{かみ}である主^{しゅ}の御告^みげ——だから、悔^くい^{あらた}改めて、^い生きよ。
エゼキエル書^{しよ}18章^{しやう}32節^{せつ}

◆メッセージ

けんか、うそ、盗^{ぬす}み・・・最近^{さいきん}、悪^{わる}いことをして、その悪^{わる}いことをお父^{とう}さんやお母^{かあ}さんのせいにしたことはありませんか？自分^{じぶん}が悪^{わる}いことをするのは、お父^{とう}さんやお母^{かあ}さんが悪^{わる}いからだと思^{おも}ったことはありませんか？お父^{とう}さんにもお母^{かあ}さんにも罪^{つみ}があるので、悪^{わる}いことをすることがあります。悪^{わる}いことをしない人^{ひと}なんて、この世界^{せかい}のどこにもいません。でも、大切^{たいせつ}なのは、自分^{じぶん}がどうなのかということです。「どうしてこんなことをしたのかな？」と自分^{じぶん}のこととして考^{かんが}えることです。神^{かみ}さまは、私^{わたし}たちが悪^{わる}いことをするのは、私^{わたし}たちが悪^{わる}いからだと思^{おも}えておられます。誰^{だれ}も、「私^{わたし}は悪^{わる}くない」と言うことはできません。そして、悪^{わる}いことをそのままにしておくこともできません。なぜなら、神^{かみ}さまは、罪^{つみ}をさばかれるからです。罪^{つみ}の結果^{けっか}は、滅^{ほろ}びです。

でも、神^{かみ}さまは優^{やさ}しいお方^{かた}です。神^{かみ}さまは、私^{わたし}たちが罪^{つみ}を抱^{かか}えたままで滅^{ほろ}びてしまうことを望^{のぞ}んでおられません。滅^{ほろ}びてほしくないと思^{おも}っています。だから、私^{わたし}たちがどんなに悪^{わる}いことをしたとしても、自分^{じぶん}が悪^{わる}かったことを認^{みと}めて、神^{かみ}さまに「ごめんなさい」と謝^{あやま}り、神^{かみ}さまのことばに從^{したが}うなら、すべての罪^{つみ}を赦^{ゆる}してください。私^{わたし}たちが良^よいことをするから神^{かみ}さまが赦^{ゆる}してくださるのではありません。神^{かみ}さまが優^{やさ}しいお方^{かた}で、私^{わたし}たちを赦^{ゆる}してくださるので、私^{わたし}たちは神^{かみ}さまを信^{しん}じて、從^{したが}うことができます。

けんか、うそ、盗^{ぬす}みの他^{ほか}にも、悪^{わる}いことをしてしまうことがあるかもしれません。でも、どんなに悪^{わる}いことをしても、神^{かみ}さまは優^{やさ}しいお方^{かた}なので、すべてを赦^{ゆる}してくださいます。だから、神^{かみ}さまを信^{しん}じて、從^{したが}いましょう。神^{かみ}さまは、このように言^いわれています。「わたしは、あなたに生^いきて欲^ほしい。だから、悪^{わる}いことを止^やめて、わたしのことばに從^{したが}いなさい。」



◆お祈り

「私のことを赦^{ゆる}してくださり感^{かん}謝^{しゃ}します。神^{かみ}さまのことばに從^{したが}うことができますように。」

(高崎福音キリスト教会牧師 宗田信一)